



平成 28 年 5 月 17 日

各 位

会 社 名 曙ブレーキ工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 信元 久隆  
(コード番号 7238 東証第一部)  
問合せ先 経理部長代行 荘原 健  
(TEL. 048-560-1501)

## (訂正)「2016 年 3 月期 決算説明会資料」の一部訂正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 12 日に公表いたしました「2016 年 3 月期 決算説明会資料」の記載内容の一部に訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所につきましては、下線または赤い枠線を付して表示しております。

### 記

#### 1. 訂正理由

「2016 年 3 月期 決算説明会資料」の記載に誤りがあったため、訂正するものです。

#### 2. 訂正内容

##### 1) 25 ページ 「aNF30-2013 振り返り」 長期業績推移 グラフ

- ・ 吹き出し内文字 脱字訂正 (次ページに赤い枠線を付して記載)
- ・ 2008 年度吹き出し 訂正前：リーマンショック ⇒ 訂正後：事業構造改革引当金 固定資産減損損失

##### 2) 36 ページ 「aNF30-2016 基本方針」 産機・鉄道

- ・ 大型トレーラー、クレーン、普通列車 画像削除
- ・ フォークリフト、高速鉄道 画像差し替え

##### 3) 51 ページ 「2017 年 3 月期見通し：営業利益増減分析 (対前年同期)」

- ・ 訂正前：北米一時費用 ⇒ 訂正後：北米一時費用\*
- ・ 訂正前：経費 ⇒ 訂正後：経費\*\*
- ・ テーブル下コメント

訂正前：

北米一時費用+43：16 年 3 月期の固定資産減損実施による償却費軽減効果+19 億円、北米生産混乱による緊急輸送機、修繕費、労務費等の軽減分+24 億円

訂正後：

\*北米一時費用+43：北米生産混乱による緊急輸送費の削減(+37)、修繕費・選別費用などの削減(+6)

\*\*経費 (米国) △4：16 年 3 月期の固定資産減損実施による償却費軽減効果(+19)、収支改善のための業務委託料(△21)、設備投資に伴う償却費増加など(△2)

##### 4) 53 ページ 「2017 年 3 月期見通し：連結 CF」 営業 CF

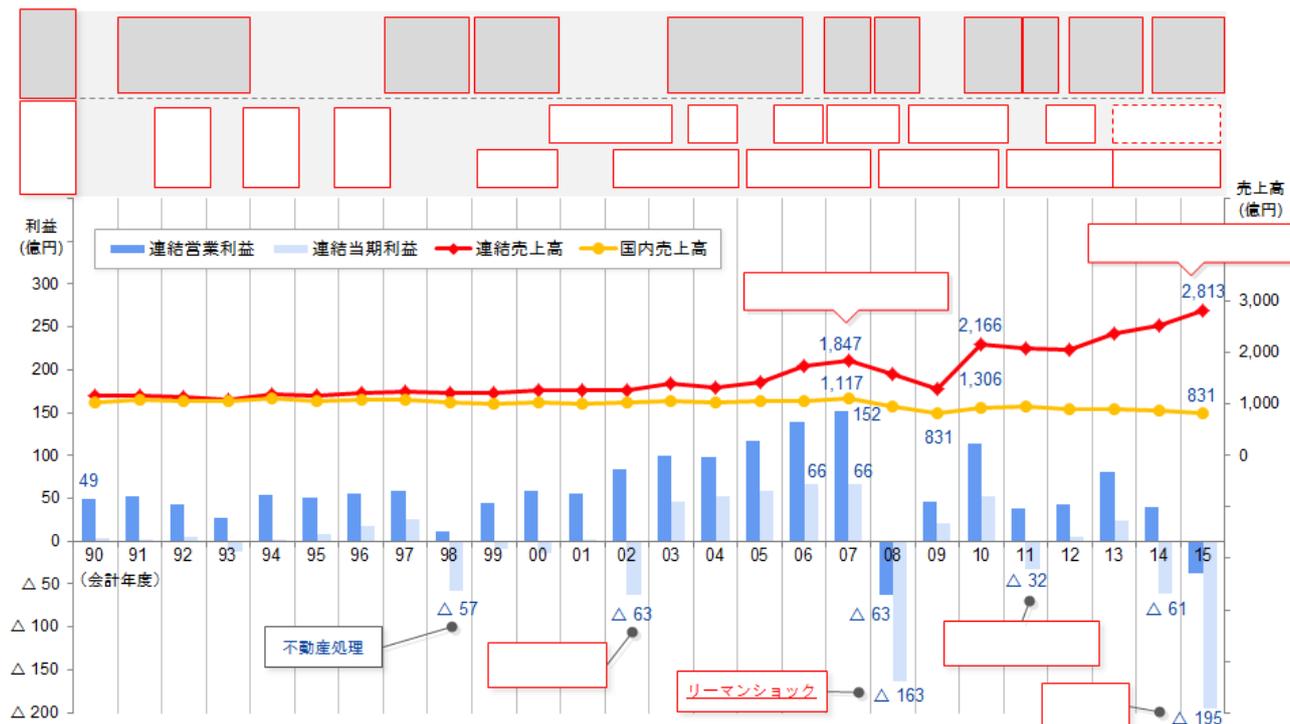
- ・ 税前当期純利益 訂正前：+22 ⇒ 訂正後：+34
- ・ 運転資本増減他 訂正前：+50 ⇒ 訂正後：+38

以 上

# aNF30-2013 振り返り

訂正前

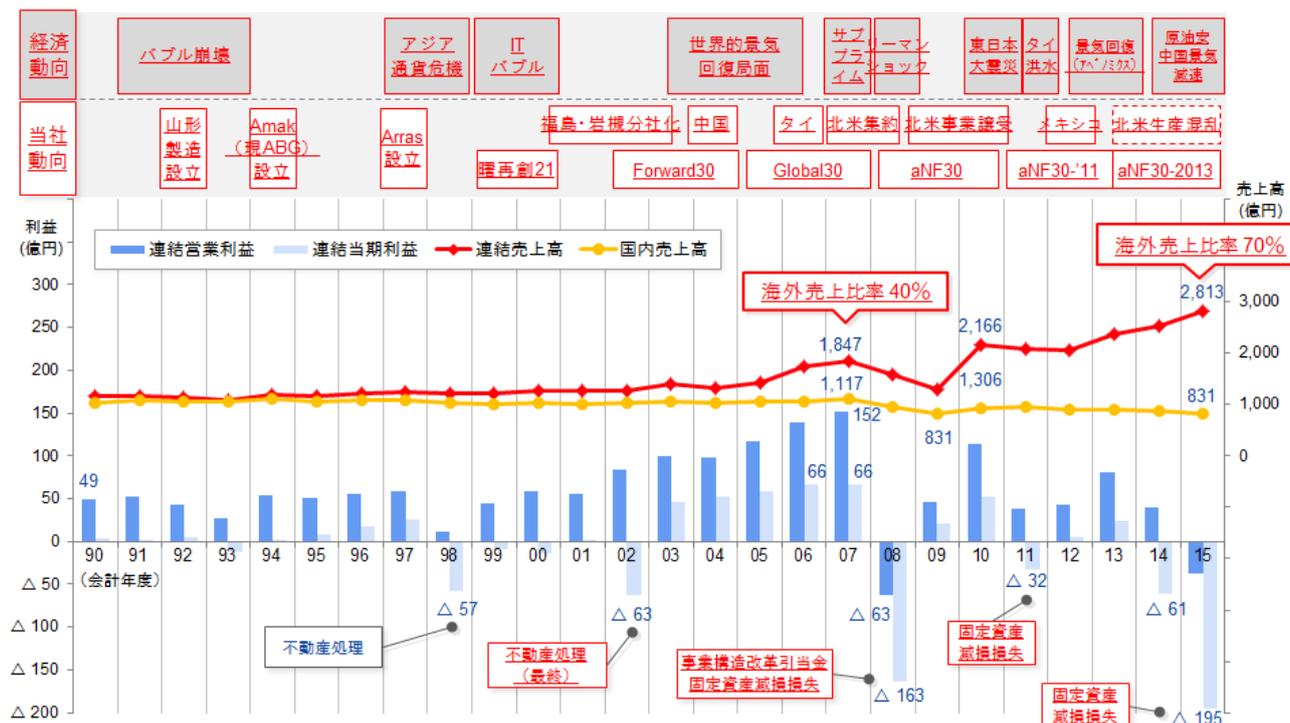
## 長期業績推移



# aNF30-2013 振り返り

訂正後

## 長期業績推移



## ②製品別事業部制への移行によるグローバルネットワークの確立



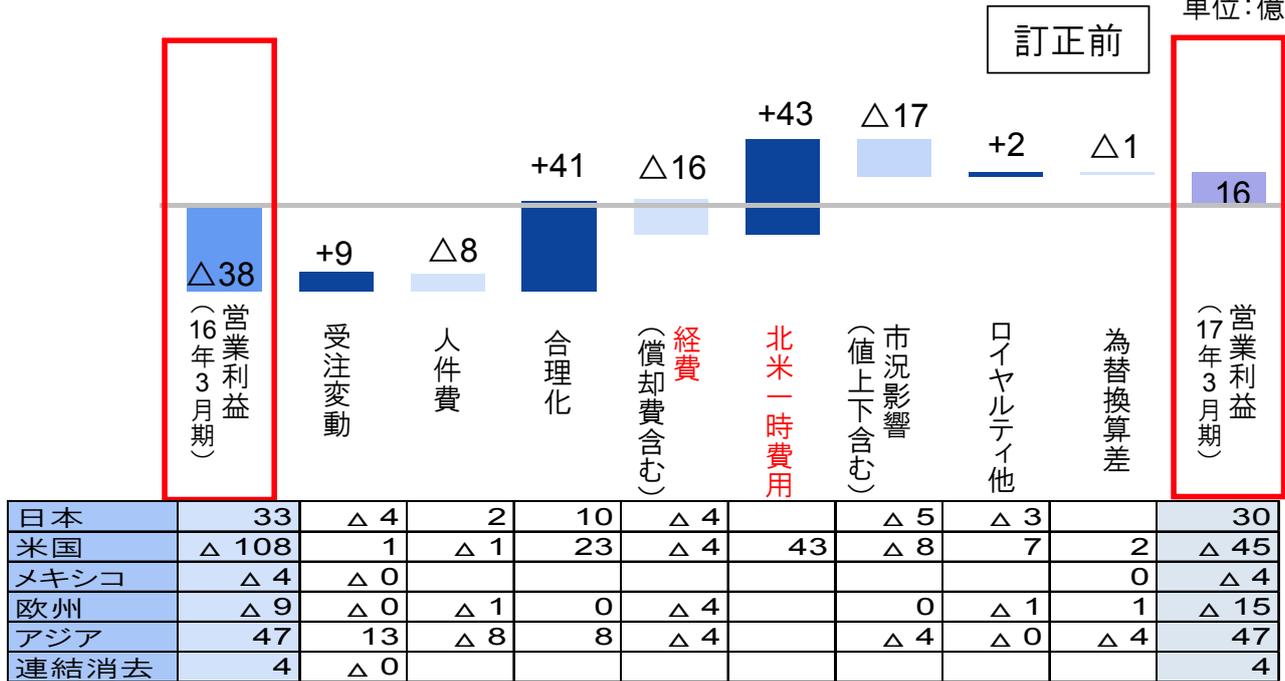
## ②製品別事業部制への移行によるグローバルネットワークの確立



# 2017年3月期見通し:営業利益増減分析(対前年同期)

受注増効果と合理化に加え、北米一時費用が改善し、約54億円の増益

単位:億円

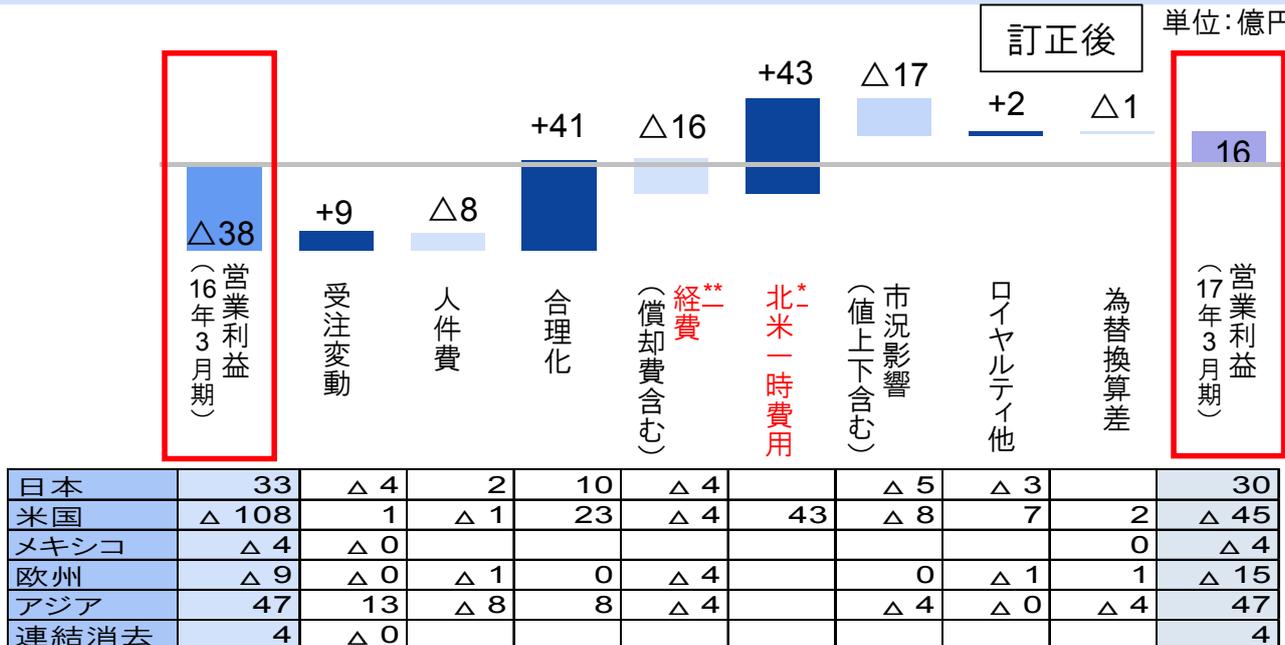


\*北米一時費用+43:16年3月期の固定資産減損実施による償却費軽減効果+19億円  
北米生産混乱による緊急輸送機、修繕費、労務費等の軽減分+24億円

# 2017年3月期見通し:営業利益増減分析(対前年同期)

受注増効果と合理化に加え、北米一時費用が改善し、約54億円の増益

単位:億円



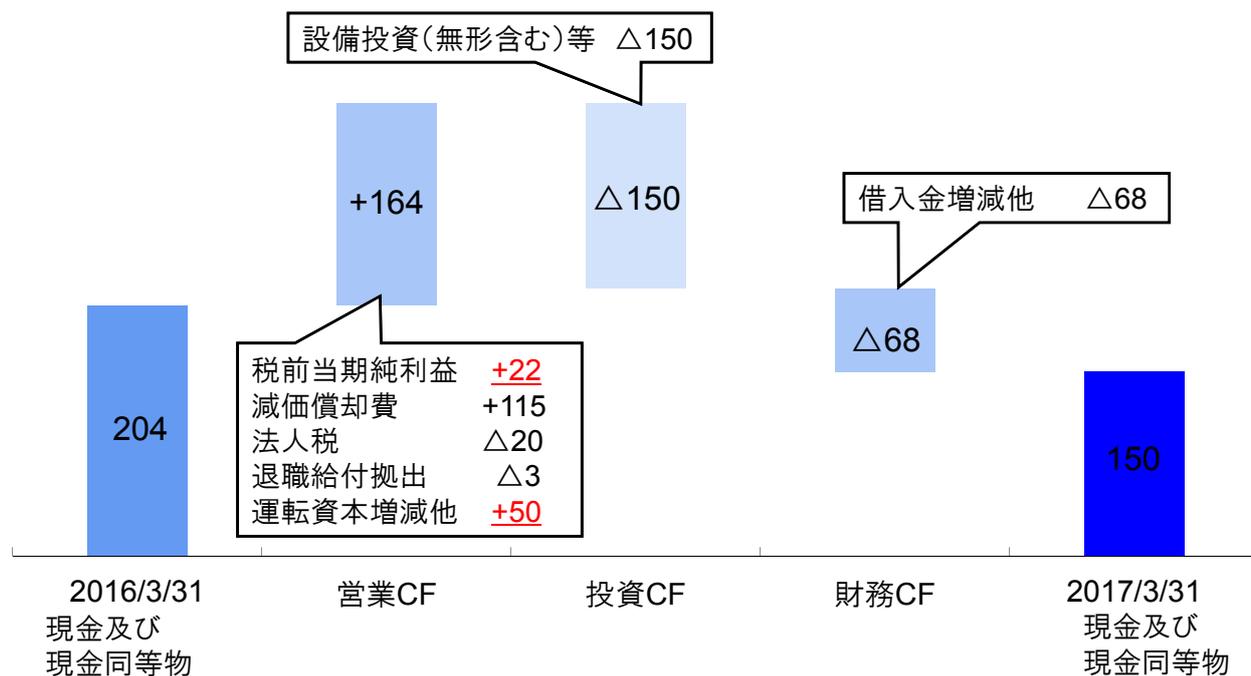
\*北米一時費用+43: 北米生産混乱による緊急輸送費の削減(+37)、修繕費・選別費用などの削減(+6)  
\*\*経費(米国)△4: 16年3月期の固定資産減損実施による償却費軽減効果(+19)、収支改善のための業務委託料(△21)、設備投資に伴う償却費増加など(△2)

# 2017年3月期見通し:連結CF

訂正前

FCF+14億円、現金残高は150億円の予定

単位:億円



# 2017年3月期見通し:連結CF

訂正後

FCF+14億円、現金残高は150億円の予定

単位:億円

